

PCOSTサイエンスキャラバン 研究現場体験

- 2024年8月19日（月）13:30～16:00
- 筑波大学 生命環境系 野村暢彦研究室 /茨城県つくば市天王台1-1-1
微生物サステナビリティ研究センター

■ PCOSTサイエンスキャラバン



◇ PCOSTサイエンスキャラバン ◇

「サイエンスキャラバン」は、科学教育を通じて理科教育を振興、地域への想いを持つ人材育成に寄与することを目的としています。

今回は、茨城県立つくばサイエンス高等学校で実施したセミナーから発展したサイエンスキャラバンです。

地元大学の研究を単に知るだけでなく、実際に研究現場を訪れて、研究のホンモノに触れられる機会として、通常のオープンキャンパスとは一味違う、一步踏み込んだ特別な体験になります。

参加する高校生たちも、セミナーでは聞けなかったことはもちろん、もっと研究や生物を知りたい！という生徒から前回セミナーをきっかけに関心が高まった生徒まで参加します。

■ 筑波大学 生命環境系 野村暢彦研究室 微生物サステナビリティ研究センター (Microbiology Research Center for Sustainability: MiCS)

◇ 野村暢彦研究室 ◇

筑波大学野村研究室では、微生物のユニークな代謝や機能を発掘・理解し、微生物が集団を形成したときのそれらの変化を解析することによって、環境から医学まで広い分野に貢献することを目指している研究室です。

◇ 微生物サステナビリティ研究センター:MiCS ◇

地球環境と地球上の全生命と深く関わる微生物を対象として、基礎・応用分野をまたぐ先端研究を推進している施設です。この先端研究と微生物に関する知の集約は、我々人類の微生物に対する理解を深化させ、微生物の制御と利用の新たな技術の創出を導き、地球規模の様々な課題の解決と持続可能な社会の構築を実現しています。